

# 【モンゴルの風に吹かれて】

## 岡林立哉コンサート

\* 2012年12月2日(日曜)

\* かみのふれあい会館(美郷町) 午後2時半開場 3時開演

草原の音色「馬頭琴」・ 宇宙の響き「ホーミー」

小中高校生および高齢者(75歳以上)は無料。

一般は、前売り¥1000円。 当日¥1500円



馬頭琴を弾くモンゴル服の岡林立哉さん

〔岡林立哉〕

日本で数少ない馬頭琴・ホーミーの奏者。旅先のモンゴルでホーミーに出会い、その魅力にとりつかれる。以後、モンゴル行きを重ね、馬頭琴・ホーミーを習得。

2008年1月、2ndCD [北緯48度天の底]を発表。

2011年、NHKラジオ「ラジオ深夜便」の「ないとエッセー」に4夜連続出演。

**馬頭琴**：馬頭琴は、モンゴルを代表する伝統的な弦楽器で、ネックの上には必ず馬の頭の彫刻がついています。弦は馬の尻尾の毛を束ねたものが2束。弓も馬の尻尾の毛で、バイオリンなどの弓と構造的には変わりありません。馬頭琴の音は、土臭く素朴な音、モンゴル高原に住む遊牧民の手のひらのような、乾いたあたたかい音です。そしてそれは、近代楽器として完成された、バイオリンなどの弦楽器では決して出すことの出来ない音です。

**ホーミー**：1人の人間より1度に2つ以上の音が聞こえるという、世にも不思議な歌唱法です。モンゴル、トゥバ、中央アジアの山岳地帯に住む幾つかの少数民族グループに伝承され、各民族によって、また細かいテクニックの違いによって様々な呼び名がありますが、モンゴル民族のものをホーミーと呼びます。この音ばかりは実際に生で聞いてみないことには、絶対理解不可能です。

ご予約・問い合わせ 橋本白道(電話:090-8361-8065)

e-mail: [rikahas7@ezweb.ne.jp](mailto:rikahas7@ezweb.ne.jp), [rikahas7@yahoo.co.jp](mailto:rikahas7@yahoo.co.jp)

\*ふれあい会館が地区の葬式などで使用できない場合は、近くの公民館(石見都賀駅前の本郷集会所か、都賀西基幹センター)で開催します。